

計測したい場所に電源やLAN(Wifi)環境は不要です！

環境情報の計測収集・機器制御・可視化 システム

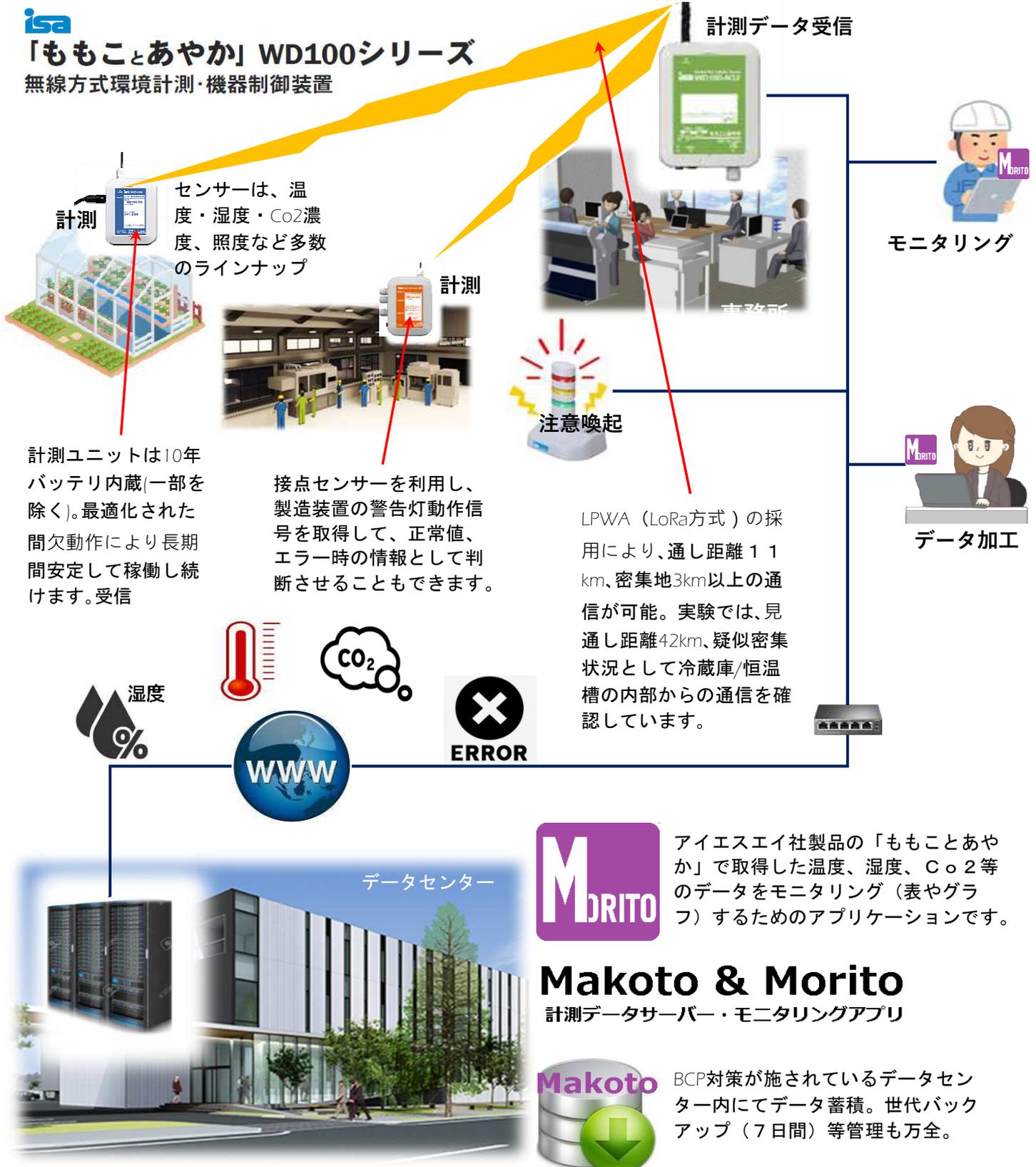
農業 FA 物流・倉庫 食品 衛生 ヘルスケア

独自のネットワーク監視技術と電源管理制御技術を元に、LPWA(LoRa)を利用した無線方式による環境情報の収集や機器の制御を遠隔から行います。蓄積されたデータは、クラウドアプリケーションを介して、スマートデバイスでのモニタリング、他システム実行のトリガー、PCでの2次加工と、幅広く活用できます。

isa

「ももことあやか」WD100シリーズ

無線方式環境計測・機器制御装置



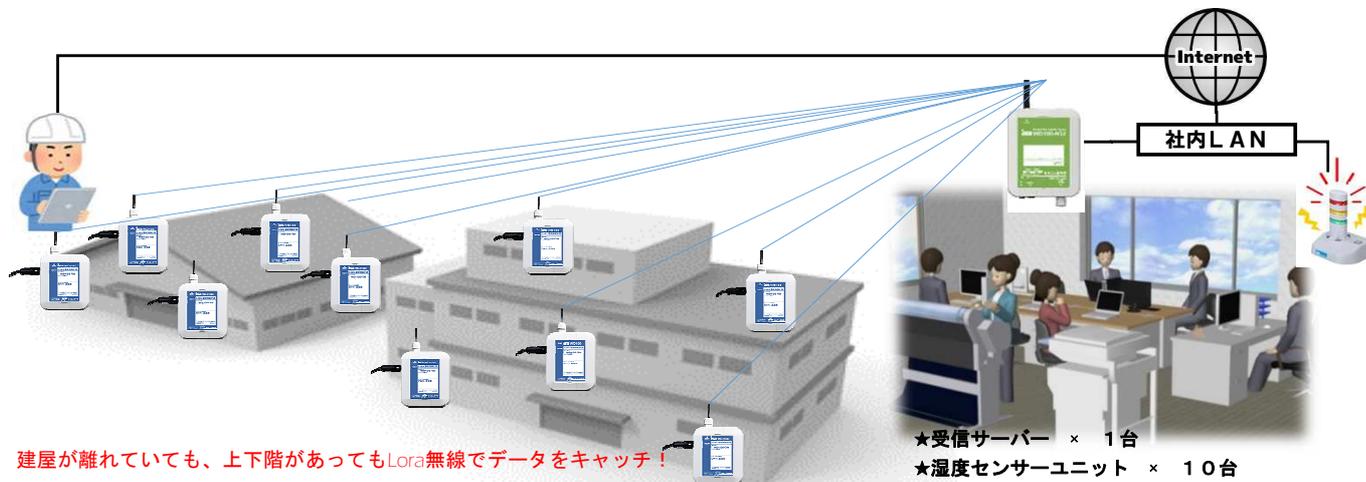
導入モデル

温湿度モニタリング

HACCP対応 支援

【概要】

温湿度センサーを工場内の必要な箇所に設置。受信サーバーは工場内の事務所に設置し、10分間隔で計測したセンサー値は無線で受信サーバーに随時受信。受信サーバーからは社内LAN及びインターネットを経由してクラウドサーバーへ保存。あらかじめ設定した「しきい値」を元に、異常時には警告灯による音と光で注意喚起を行います（主要管理者には携帯メールに通知）。モニタリングアプリケーションMoritoを大型ディスプレイで表示。現場や出先でスマートデバイスで閲覧したり、データダウンロードによりPC加工し、品管や記録に活用します。



5年リース月額 **29,800円** (税別)

- ★受信サーバー × 1台
- ★湿度センサーユニット × 10台
- ★警告灯 × 1台
- ★Moritoアプリケーション × 1式
- ★サーバー利用料及びデータ通信料 (5年)
- ★機器故障時の先出しセンドバック保守 (5年)

生産設備稼働状況モニタリング

スマートファクトリ化 支援

設備機器（警告灯等）から接点入力信号監視ユニットに情報を取込み、それを活用します。（その他の仕組みは、温湿度モニタリングシステムと同様） 設備機器からの情報収集にあたっては、設備機器ごとに可・不可を含めて事前の調査が必要となります。

温湿度・Co2・日射モニタリング

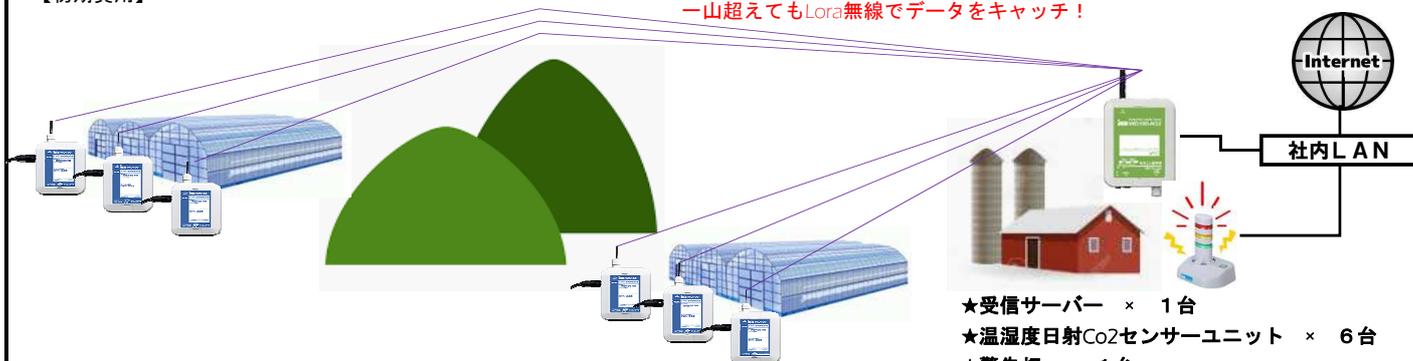
農業生産環境の見える化 支援

【概要】

ビニルハウス内にセンサーユニットを配置し、環境情報（温度、湿度、日射、Co2濃度）を計測します。受信サーバーはビニルハウスから離れた母屋や倉庫などに設置し、計測結果を随時受信します。受信サーバーからはインターネットを経由してクラウドサーバーへ保存。あらかじめ設定した「しきい値」を元に、異常時には警告灯による音と光で注意喚起を行います（外出時の携帯メール通知）。モニタリングアプリケーションMoritoをスマートデバイスで閲覧したり、データダウンロードによりPCで分析するなど、環境管理農法の研究に使います。 ※地温、照度、土壌水分センサーも可能

【初期費用】

一山超えてもLora無線でデータをキャッチ！



5年リース月額 **37,800円** (税別)

ボイラー・給水設備等 自動運転

スマートアグリ化 支援

各種センサー結果に基づいて、接点入力監視／接点出力制御ユニット経由で、既存の設備（チップボイラーや給水装置、電動窓開閉機）のオンオフをさせます。既存の外部設備との連携については、外部設備ごとに可・不可を含めて事前の調査が必要となります。